

# 決算報告書・監査報告書

( 第5期 )

自 2022年04月01日  
至 2023年03月31日

一般財団法人 日本看護学教育評価機構

# 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度 (2022年度)	前年度 (2021年度)	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	55,614	31,808	23,806
普通預金	23,287,922	23,273,307	14,615
前払費用	308,764	0	308,764
<b>流動資産合計</b>	<b>23,652,300</b>	<b>23,305,115</b>	<b>347,185</b>
<b>2. 固定資産</b>			
ソフトウェア※1	2,615,709	2,346,300	269,409
差入保証金※2	1,380,000	0	1,380,000
<b>固定資産合計</b>	<b>3,995,709</b>	<b>2,346,300</b>	<b>1,649,409</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>27,648,009</b>	<b>25,651,415</b>	<b>1,996,594</b>

# 貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度 (2022年度)	前年度 (2021年度)	増減
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金※3	664,224	873,284	-209,060
未払法人税等※4	70,000	70,000	0
預り金※5	132,386	114,262	18,124
前受金	300,000	0	300,000
<b>流動負債合計</b>	<b>1,166,610</b>	<b>1,057,546</b>	<b>109,064</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>1,166,610</b>	<b>1,057,546</b>	<b>109,064</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指定正味財産	0	0	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>2. 一般正味財産</b>			
一般正味財産	26,481,399	24,593,869	1,887,530
<b>一般正味財産合計</b>	<b>26,481,399</b>	<b>24,593,869</b>	<b>1,887,530</b>
<b>正味財産の部合計</b>	<b>26,481,399</b>	<b>24,593,869</b>	<b>1,887,530</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>27,648,009</b>	<b>25,651,415</b>	<b>1,996,594</b>

## 【貸借対照表注記】

※1 看護学教育評価システム開発・改修費

※2 4階事務所移転に伴う保証金

※3 未払金の詳細については、6ページ「財産目録」を参照

※4 未払法人税等とは具体的には都税のこと。2022年度は1年分の都税70,000円となる。

※5 2023年1-3月期の給与及び税理士、社会保険労務士の源泉所得税

# 正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度 (2022年度)	前年度 (2021年度)	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1)経常収益			
受取会費※1	13,200,000	12,700,000	500,000
事業収入	18,150,000	7,920,000	10,230,000
審査料※2	18,150,000	7,920,000	10,230,000
受取寄付金	0	0	0
諸収入	78	76	2
受取預金利息	78	76	2
雑収入	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>31,350,078</b>	<b>20,620,076</b>	<b>10,730,002</b>
(2)経常費用			
①事業費 ※3	22,360,418	5,334,276	17,026,142
役員報酬※4	1,500,006	1,750,001	-249,995
給与※5	12,501,151	0	12,501,151
福利厚生費※6	2,160,033	0	2,160,033
印刷製本費※7	317,434	433,379	-115,945
旅費交通費※8	664,070	370,830	293,240
通信運搬費	205,922	121,428	84,494
交際費	0	8,000	-8,000
賃借料※9	2,865,604	490,460	2,375,144
支払保険料※10	19,230	0	19,230
水道光熱費※11	120,228	0	120,228
消耗品費	32,290	699,128	-666,838
租税公課	0	11,910	-11,910
サイト運営費※12	396,000	15,400	380,600
謝金※13	990,749	382,376	608,373
支払手数料	15,810	22,808	-6,998
委託費※14	39,600	796,898	-757,298
会議費	2,200	19,358	-17,158
諸会費※15	2,000	0	2,000
減価償却費※16	528,091	212,300	315,791
管理費振替	0	0	0

勘定科目	当年度 (2022年度)	前年度 (2021年度)	増減
<b>②管理費</b>	<b>7,032,130</b>	<b>11,849,927</b>	<b>-4,817,797</b>
役員報酬※4	499,994	0	499,994
給料手当※5	1,498,555	6,639,564	-5,141,009
福利厚生費※6	299,217	979,237	-680,020
印刷製本費※7	162,981	33,390	129,591
旅費交通費※8	65,574	381,100	-315,526
通信運搬費	95,648	182,792	-87,144
交際費	0	14,240	-14,240
賃借料※17	659,821	2,003,923	-1,344,102
消耗品費※18	1,226,002	370,681	855,321
租税公課※19	52,710	200	52,510
支払手数料	22,791	8,385	14,406
委託費※20	2,439,785	1,235,300	1,204,485
新聞図書費	3,960	0	3,960
会議費	5,092	1,115	3,977
管理費振替	0	0	0
<b>経常費用計</b>	<b>29,392,548</b>	<b>17,184,203</b>	<b>12,208,345</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>1,957,530</b>	<b>3,435,873</b>	<b>-1,478,343</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収入	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>税引前当期一般財産増減額</b>	<b>1,957,530</b>	<b>3,435,873</b>	<b>-1,478,343</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>70,000</b>	<b>70,000</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,887,530</b>	<b>3,365,873</b>	<b>-1,478,343</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>24,593,869</b>	<b>21,227,996</b>	<b>3,365,873</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>26,481,399</b>	<b>24,593,869</b>	<b>1,887,530</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>正味財産期首残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>26,481,399</b>	<b>24,593,869</b>	<b>1,887,530</b>

**【正味財産増減計算書注記】**

※1 受取会費：正会員129校と賛助会員1社(医学書院)の会費収入。100,000円×129校+300,000円×1社=13,200,000円

※2 審査料：2022年度受審校11校の審査料収入。1,500,000円(税別)×11校=16,500,000円

※3 事業費：評価に関わる人件費、本評価、評価員研修会、事務費経費

※4 役員報酬：事業費/常任理事報酬全額と代表理事報酬50%・管理費/代表理事報酬50%を計上

※5 給与：2022年度より職員3名の内、1名は事業費に100%、2名は事業費に80%、管理費に20%計上

※6 福利厚生費：給与計上割合と同じ

※7 印刷製本費：事業費：封筒印刷、ハンドブック印刷、毎月の印刷コピー代・管理費：リーフレット印刷代

※8 旅費交通費：人員増による増額。事務員の按分率は給与と同じ。代表理事、常任理事の交通費は事業費に計上

※9 賃借料：看護学教育評価システムのサーバー利用料、複合機リース代、Zoom利用料、家賃・仲介手数料の80%、

※10 支払保険料：事務所独立により発生

※11 水道光熱費：事務所独立により発生

※12 サイト運営費：WEB評価システム保守費に係る費用

※13 謝金：評価員33名、機構担当者11名にコピー代、通信費等のかわりとしてQUOカードを送付

20,000円×44名=880,000円。その他外部有識者に支払。

※14 委託費：ホームページ修正、NTTファイナンスへ電話機設定変更依頼

※15 諸会費：事務所独立に伴い町会費が発生。500円/月

※16 減価償却費：既利用開始「看護学教育評価システム」の開発費の5年(60ヶ月)定額償却の12ヶ月分と、

2022年度改修費の5年(60ヶ月)定額償却の1ヶ月分を計上。

※17 賃借料：看護学教育評価システムのサーバー利用料、複合機リース代、Zoom利用料、家賃・仲介手数料の20%

※18 消耗品費：移転に伴う什器・備品購入

※19 租税公課：2022年度は役員、評議員交代、事務所移転に伴う登記手数料

※20 委託費：税理士/司法書士/システム管理・機器設置会社への委託作業費。移転に伴う作業工事費

# 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- ① 会計方針  
「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- ② 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式によっている。
- ③ 固定資産の減価償却について  
その他の資産 器具及び備品については定率法により、ソフトウェアについては定額法により実施している。

# 財産目録

2023年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
<b>現金</b>	<b>55,614</b>	
事務局	55,614	
<b>普通預金</b>	<b>23,287,922</b>	
PayPay銀行 ビジネス営業部 普通20XXXXX	612,841	
三井住友銀行 神田駅前支店 普通1XXXXXX	12,625,534	
ゆうちょ銀行 00180-X-4XXXXX	9,320,000	
PayPay銀行 ビジネス営業部 普通25XXXX	729,547	
<b>前払費用</b>	<b>308,764</b>	
大沢ビル4階 4月分賃料・共益費・町会費	308,764	
<b>流動資産合計</b>		<b>23,652,300</b>
<b>2. 固定資産</b>		
<b>ソフトウェア</b>	<b>2,615,709</b>	
看護学教育評価システム	2,615,709	
<b>差入保証金</b>	<b>1,380,000</b>	
大沢ビル4階 保証金	1,380,000	
<b>固定資産合計</b>		<b>3,995,709</b>
<b>資産の部合計</b>		<b>27,648,009</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
<b>未払金</b>	<b>664,224</b>	
社会保険料 3月分	359,208	
(株)アクセア リーフレット400部印刷代	146,476	
(株)アカリデ ホームページ修正代	71,500	
(株)ノウシヨシ 看護学教育評価システム保守料 3月分	33,000	
日本郵便(株) 後納郵便料 3月分	31,601	
(株)オフィスバスターズ 複合機カウンター料 3月分	12,819	
役員 3月分交通費	9,620	
<b>未払法人税等</b>	<b>70,000</b>	
2022.04.01～2023.03.31 都民税均等割	70,000	
<b>預り金</b>	<b>132,386</b>	
源泉所得税 1～3月分	132,386	
<b>前受金</b>	<b>300,000</b>	
(株)医学書院 2023年度賛助会費	300,000	
<b>流動負債合計</b>		<b>1,166,610</b>
<b>負債の部合計</b>		<b>1,166,610</b>
<b>III 正味財産の部</b>		
<b>一般正味財産</b>	<b>26,481,399</b>	
一般正味財産	26,481,399	
<b>一般正味財産合計</b>		<b>26,481,399</b>
<b>正味財産の部合計</b>		<b>26,481,399</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>27,648,009</b>

## 監査報告書

一般財団法人 日本看護学教育評価機構  
代表理事 高田 早苗 殿

2023年4月28日

一般財団法人 日本看護学教育評価機構

監事 鈴木志津枝 

監事 小松 満子 

私は、定款の規定に基づき2022年4月1日から2023年3月31日までの  
2022年度における会計および業務の監査を行い、次の通り報告する。

### 1. 監査方法の概要

- 1) 会計監査については、出納帳ならびに関係書類の突合せや閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の記載事項を調査検討した。
- 2) 業務監査については、理事会およびその他の会議に出席し、理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務執行の状況を調査検討した。

### 2. 監査意見

- 1) 収支計算書、貸借対照表、財産目録および正味財産増減計算書は、会計の出納帳の記載金額と一致し、収支状況および財産目録を正しく示していると認める。
- 2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- 3) 理事の職務執行に関する不正な行為または法令もしくは会則に違反する事実はないと認める。